

土休日営業シフト化反対 ニュース No.8 埼玉センタ

発行 安達繁敏、平野良成、千葉早苗 他有志一同

人間性を否定するD評価は出さな

パワハラはやめよ!

“給料どるぼう”とは何いじか

『今まではD評価から救ってあげてたが、今回はどうなるかわからない』
『自分の食いぶちを稼いでいるのか』などの暴言を浴びせられた社員がいま
す。D評価の脅しでしょうか。拳句の果てに課長席の近くにマーケシートを
置きに行ったら「給料どるぼう」とまでいわれたそうです。
「部下からのストレスに対して怒鳴り返す」というNTT東日本取締役安
田氏と同質のものです。(NTTプラザ8月号) 嘆かわしい限りです。

今、各担当では上期の振返りと称して面談が行われております。どの担当も受注の伸び悩みを抱えて、市場の充足感を感じ、空凹区、イベントなど企画力がなければ受注は伸びないと課長たちも言っています。精一杯がんばっても売れなくなってきたのです。

そういう状態の中、朝十時から外販へ行き、五時までがんばっている人に言う言葉でしょうか。あの夏の暑さの中、汗水流しお客様の所へ足を運んでいる社員に対して「給料泥棒」はまさしくパワハラです。

いつそのこと、地元に戻して、地の利を生かして営業させた方が会社にとっては成果が上がるのではないのでしょうか。

この社員に暴言を吐いた課長は反省し、謝罪するべきです。会社がいくらCSRを社員に徹底させても管理者がこれでは言語道断です。このようなことでD評価を出すことになれば、本人にとって二重の苦しみとなります。断じて許しません。

強制配転させて、社宅を追い出すとは何事か。

社宅定年制って知っていましたか？平成八年「社員の持ち家の推進」をうたい文句に出来た制度だそうですね。今のご時勢に合っているのでしょうか。持ち家を購入する程の資金があるのでしょうか。この制度を盾に、「五〇才退職再雇用制度」で強制配転させられ、もう少しで退職という人も立ち退きを迫られています。一般常識では考えられないことを平気でやるNTTになってしまいました。社員の福利厚生などより、利潤の追求の方が大切なのでしょうか。国民の税金で建てられた施設をNTTが一人でボロ儲けするという図式はいかがなものでしょうか。

職場要求について

病気療養中の方が安心して治療に専念できるよう地元へ戻せ。

成果・業績主義賃金制度は、廃止しよう